

生田緑地でのアミメカゲロウ類および長翅目の採集記録

脇 一郎*

Neuroptera, Megaloptera, Raphidioptera and
Mecoptera collected in the Area of Ikuta-Ryokuchi
Park, Kawasaki City. 1999-2000

Ichiro WAKI*

ウスバカゲロウ〔幼虫は蟻地獄(アリジゴク)として知られている〕やクサカゲロウ〔卵は優曇華(ウドンゲ)として知られている〕は一昔前は身近な昆虫であった。最近では環境の変化でめっきり数を減らしており、また、これらの仲間はあまりその棲息状況を調べられたことがなかったので、調査してみることにした。

また、シリアゲムシやガガンボモドキが含まれる長翅目について、とくにガガンボモドキの仲間であるヤマトガガンボモドキの棲息が気になり、調査に精を出すことにした。

最終的には第5次自然環境調査報告書にまとめて報告の予定であるが、貴重な種の棲息が見つかったので、ここに中間報告を行い、今後の保全活動の一助としたい。

調査に当たっては、川崎市青少年科学館の若宮崇令館長はじめ館職員の方々、かわさき自然調査団の三島次郎団長はじめ林 長閑先生、山内幹雄氏、山本 晃氏ほか調査団の皆さん方、とりわけ事務局の岩田芳美氏には大変お世話になった。記して感謝の意を表したい。

また、生田緑地の近くの神奈川県都築郡柿生村(現川崎市麻生区)で、昭和の初めから生きものに親しんでこられた中山周平先生に多くのことを教わったことを記し、心からの御礼を申し上げたい。

ウスバカゲロウやクサカゲロウの仲間は分類学上では脈翅目とかアミメカゲロウ目 Neuroptera にされている。これにヘビトンボの仲間 Megaloptera とラクダムシの仲間 Raphidioptera を加えて、広くアミメカゲロウ類とか脈翅類とかにされ、今回の調査の対象とした。

調査の頻度はハチ目の報告にしてある。採集はほとんどが樹木や草間の捕虫網によるスweepによる。また、『かわさき自然調査団』によるトラップで収集されたものも併せて調べた。

種の同定は青森県の市田忠夫氏の指導のもと筆者が行った。尚、センブリについては東京都立大学理学部生物学科の林 文男氏にお願いした。両氏に心から深謝の意を表したい。

採集記録

(凡例)

1) 記録は、採集頭数、雌雄の別(雄は♂、雌は♀)、採集年月日の順に配列した。採集者は『かわさき自然調査団』によるものを除き、全て筆者自身であるので、採集者名は省略した。尚、生田緑地は行政区分では川崎市多摩区枳形6丁目、7丁目および川崎市宮前区初山1丁目にまたがるが、記録にはとくに仕分けをせず、川崎市多摩区生田緑地としてまとめた。また、参考のために、2000年7月11日に川崎市麻生区黒川で調査を行ったが、その記録も含めてある。

2) 学名、和名、種の配列は原則として『日本産昆虫総目録』1)に準拠し、最近の研究結果を加味して修正してある。

アミメカゲロウ類

ヘビトンボ目 Megaloptera

ヘビトンボ科 Corydalidae

(01) ヤマトクロスジヘビトンボ *Parachauliodes japonicus* (MacLachlan, 1867)

幼虫が『かわさき自然調査団』により採集されている。成虫は未だ手にしていない。

センブリ科 Sialidae

(02) クロセンブリ *Sialis melania tohokuensis* Hayashi et Suda

2exs., 2~16.IV.1999 (誘引トラップ白-2) ; 1ex., 1~16. V.1999 (誘引トラップ白-1) ; 1♂, 24. IV.2000 ; 2♂ 5♀, 2. V.2000.

(神奈川県では唯一の記録)(東京都立大学理学部生物学科林 文男氏同定)

アミメカゲロウ目 Neuroptera
コナカゲロウ科 Coniopterygidae

- (01) キバラコナカゲロウ *Coniopteryx abdominalis* Okamoto,1906
3exs., 30.IV.1999 ; 1ex., 12.IV.2000 ; 1ex., 24. IV.2000 ; 2exs., 23. V.2000.
(02) シロコナカゲロウ *Semidalis aleyrodiformis* (Stephens,1836)
2exs., 1.VII.1999 ; 1ex., 23.V.2000.
(03) アトコバネコナカゲロウ *Conwentzia pineticola* Enderlein,1905
4exs., 30.XI.1999 ; 1ex., 12.IV.2000.

ヒロバカゲロウ科 Osmylidae

- (04) キマダラヒロバカゲロウ *Spilosmylus flavicornis* (MacLachlan,1875)
3exs.,11~25.VI.1999(誘引トラップ白-1) ; 3exs.,11~25. 1999(誘引トラップ白-2) ; 1♂, 15. VI.1999 ;
5exs. ,25.VI~8. VII.1999(誘引トラップ白-1).
(05) ヤマトヒロバカゲロウ *Spilosmylus tuberculatus* (Walker,1853)
2exs.,11. VII.2000(黒川) ; 4exs.,14.VII.2000.

ヒメカゲロウ科 Hemerobiidae

- (06) ミヤマヒメカゲロウ *Hemerobius humulinus* Linnaeus,1758
1♂, 30. III.2000.
(07) ヤマトヒメカゲロウ *Hemerobius japonicus* Nakahara,1915
1♂,16.VI~ 1.V.1999(誘引トラップ白-1) ; 1♂, 30. IV.1999 ; 2♂, 1. VII.1999 ; 1♂, 27. VII.1999 ;
1♂, 30. III.2000 ; 3♂, 12. IV.2000 ; 1♂, 24. IV.2000 ; 1♂, 2. V.2000.
(06 or 07) ミヤマヒメカゲロウかヤマトヒメカゲロウの♀ *Hemerobius* sp.
1♂,16.IV.~1.V.1999(誘引トラップ白-1) ; 3♀, 30. III.2000 ; 1♀, 12. IV.2000 ; 1♀, 24. IV.2000.
(08) シロタエヒメカゲロウ *Micromus dissimilis* (Nakahara,1915)
1♂,16.IV.~1.V.1999(誘引トラップ白-1).
(09) アシマダラヒメカゲロウ *Micromus calidus* (Hagen,1859)
1♂,22~28. III.1999(誘引トラップ白-1) ; 1♂ 2♀, 1. VII.1999 ; 2♂ 1♀, 30. XI.1999 ; 1♂ 2♀, 30.
III.2000 ; 1♂, 12. IV.2000 ; 2♂, 23. V.2000 ; 1♀, 7. VI.2000.
(10) ホソバヒメカゲロウ *Micromus linearis* (Hagen, 1858)
1♂,16.IV~ 1.V.1999(誘引トラップ 白-1) ; 1♂, 15. VI.1999 ; 1♂, 11. XI.1999 ; 1♀, 12.
IV.2000 ; 1♂ 1♀, 2. V.2000 ; 1♀, 23. V.2000 ; 3♀, 7. VI.2000 ; 1♀, 11. VII.2000 (黒川)d.
(11) チャバネヒメカゲロウ *Micromus numerosus* Náavas,1910
1♂,22~28. III.1999(誘引トラップ白-上) ; 1♂ 1♀, 15. VI.1999 ; 1♀, 1. VII.1999 ; 1♂, 27. VII.1999 ;
1♂, 28. X.1999 ; 7♂, 11. XI.1999 ; 2♂ 3♀, 30. XI.1999.
(12) ミドリヒメカゲロウ *Notiobiella subolivacea* Nakahara,1915
1♂, 11. XI.1999.

クサカゲロウ科 Chrysopidae

- (13) ヨツボシクサカゲロウ *Chrysopa pallens* (Rambur,1838)
1♀,11~25. VI.1999(誘引トラップ黒-2) ; 1♂, 1. VII.1999 ; 1♂, 23. V.2000.
(14) イツホシアカマダラクサカゲロウ *Pseudomallada cognatellus* (Okamoto,1914)
1♂ 1♀, 18. VIII.1999 ; 1♀, 30. IX.1999 ; 1♂, 23. V.2000.
(15) クロヒゲフタモンクサカゲロウ *Pseudomallada ussuriensis* (Makarkin,1985)
1♀, 18. VIII.1999.
(16) カオマダラクサカゲロウ *Mallada boninensis* (Okamoto,1914)
1♀, 30. XI.1999 ; 1♀, 30. III.2000.
(17) ヤマトクサカゲロウ *Chrysoperla carnea* (Stephens,1836)
1♀, 28. X.1999 ; 3♂ 3♀, 11. XI.1999 ; 3♂ 3♀, 30. XI.1999 ; 1♂ 2♀, 30. III.2000 ; 1♂, 3. IV.2
000 ; 3♂, 12. IV.2000.
(18) スズキクサカゲロウ *Chrysoperla suzukii* (Okamoto,1919)
1♂, 11. XI.1999 ; 1♀, 30. XI.1999 ; 1♀, 30. III.2000.

- (19) マツムラクサカゲロウ *Semachrysa matsumurae* (Okamoto, 1914)
1♀, 12. IV.2000(幼虫採集飼育羽化 2. V.2000).

ウスバカゲロウ科 Myrmeleontidae

- (20) マダラウスバカゲロウ *Dendroleon pupillaris* (Gerstaecker,1893)
1ex.,11. VI.~ 8. VII.1999 (誘引|トラップ白-1) ; 1ex. 25. VI.~ 8. VII.1999 (誘引|トラップ黒-1).
- (21) ホシウスバカゲロウ *Glenuroides japonicus* (MacLachlan,1867)
1ex., ~24. VII.1999 (誘引|トラップ白-2) ; 1ex. 8~24. VII.1999 (誘引|トラップ黒-1) ; 1♀, 3.
VIII.1999 (川田一之採集).
- (22) ウスバカゲロウ *Hagenomyia micans* (MacLachlan, 1875)
1♂, 1. VII.1999 ; 1♂, 14. VII.2000.

長翅目 Mecoptera

シリアゲムシ科 Panorpidae

- (01) ヤマトシリアゲ *Panorpa japonica* Thunberg,1784
1♀, 30. IV.1999 ; 1♂, 30. IX.1999 ; 1♀, 14. X.1999 ; 1♀, 28. X.1999 ; 2♂ 3♀, 23.
V. 2000 ; 6♂ 2♀, 7. VI.2000 ; 4♂ 1♀, 4. IX. 2000 ; 2♂, 12. X.2000.

ガガンボモドキ科 Bittacidae

- (02) ヤマトガガンボモドキ *Bittacus nipponicus* Navás, 1909
1♀, 11. VII.2000(黒川) ; 1♂, 14. VII.2000.

以上

参考文献

- 1) 平嶋義宏監修, 1989. 九州大学農学部昆虫学教室・日本野生生物研究センター共編, 日本産昆虫総目録1767p.
- 2) 市田忠夫, 1992. 青森県の脈翅類, *Celastrina*, (27):78-124.
- 3) 市田忠夫, 1992. 日本本土産脈翅類和名シノニミック・リスト. *Tsugaru-Konchu*, (57) :2-12.
- 4) Shigehiko Tsukaguchi, 1995. *Chrysopidae of Japan*. 223p. 塚口茂彦自費出版, 大阪.
- 5) 脇 一郎, 1994. 相模の脈翅類その一. *神奈川虫報* (107):1-9.
- 5) 脇 一郎, 1995. 相模の脈翅類その二. *神奈川虫報* (110):1-17.
- 6) 宮本正一, 1988. シリアゲムシ科昆虫の検索表. *Panorpodes*, 8/9:39-46.
- 7) 宮本正一, 1996. 日本のガガンボモドキ科 (*Bittacidae*). *Panorpodes*, 14:69-74.
- 8) 脇 一郎, 1996. 神奈川県の高翅目その一. *神奈川虫報* (115):1-7.
- 9) 脇 一郎, 2001. 神奈川県の高翅目その二. *神奈川虫報* (135):1-12.